

3 補助金の交付の適否に関する基準〔A:適合している、B:適合していない、C非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	大学や企業等と協働し、多様な事業を行っている。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	地域の文化芸術振興、生涯学習推進に資する事業である。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	区の施設管理運営は公益性の高い事業のため適合している
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	文化芸術振興、生涯学習推進事業及び区の施設管理運営等に支障をきたす。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	C	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	C	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	区の施設管理運営は公益性の高い事業のため、補助金の交付による支援が適切である。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	自主事業を実施し、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に貢献している
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	自主事業を実施し、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に貢献している
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	大学や企業等と協働するとともに区民提案の事業等を行い、地域の人材の掘り起しや学習成果を活かす機会を提供している。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	文京区補助金等交付要綱及び公益財団法人文京アカデミー補助金交付要綱に基づき執行している。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	団体事業計画と合致している。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	区への実施報告により使途を確認している。

4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	1	1
決算(予算)額	65,186	66,997	64,831	75,445
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	65,186	66,997	64,831	75,445
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

今後も文京シビックホール及びアカデミー施設の管理運営、文化芸術や生涯学習事業の推進のため、法令に基づき適切に補助金の交付を行う。